

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあつては名称) 昭和化学工業株式会社		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒107-0052 東京都港区赤坂2-14-32	
本票作成	部署名：岡山工場				
主たる業種	分類コード	21	業種名：窯業・土石製品製造業		
事業の概要	県内珪藻土の焼成生産（生産量1,200/mon 従業員25人）				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		岡山県真庭市蒜山上長田2270-1	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 <input checked="" type="checkbox"/> 工場等の数 1 所 <input checked="" type="checkbox"/> 車両台数 (②該当の場合) 台				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)	(平成 30)年度排出量	目標年度(令和 元 年度)
	9,123 t CO ₂	7,408 t CO ₂	8,849 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 30)年度排出量
	①	岡山工場	7,408 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間： 平成 27 年度 ～ 令和 元 年度 (5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(30)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	13.7 %	3.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 総生産量	原単位当たり排出量		
		基準年度	(30)年度	目標年度
		0.760	0.656	0.740
	t CO ₂ /(t)	t CO ₂ /(t)	t CO ₂ /(t)	

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 30 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

排出量も昨年と同様に抑えられ、計画的に原料を倉庫へ搬入することにより、原単位当たりの排出量も達成することができた。引き続き天日乾燥を含めた計画的な原土搬入を進め、キルン耐火物の更新も行っていく。

【推進体制】

工場長－環境管理責任者－事務課－製造班

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山工場	<p>(30年度実施分)</p> <p>主燃料としてLNGを継続使用 原料の水分低減は随時実施 キルンは耐火材を計画的に更新</p> <p>(今後実施予定分) 木質バイオマス炉の導入 2019年8月より稼働予定 (2018/9/4の台風21号の影響により、港の倉庫に保管していたバイオマス炉が高潮の影響により浸水したため、使用不可能となった。再度バイオマス炉を作成することになり、稼働が約1年遅れる事となった。)</p>

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	有	事務所暖房に木質ペレットストーブを導入し、冬期の暖房として引き続き使用
その他	無	

【その他特記事項】

--